

令和4年度 地方創生関係交付金実施事業 一覧表

◆地方創生推進交付金 令和4年度事業:補助率1/2

交付確定額:【単独】地方への人の流れ 9,463,079円

【単独】

地方への人の流れ(リピート型交流資源の磨き上げによる富士宮life実現事業 R2~R4):リピート型交流資源を活用し、交流人口を関係人口に引き上げ、最終的に移住定住につなげる。

(単位:円)

事業	事業内容	費目	予算額	決算額	市の総合戦略 基本目標	国の基本目標	部	課	
1	首都圏シティセールス推進事業	富士宮市の自然・文化・人などの豊かな資源を活用した施策を実施。多様な媒体を通じて、まちの魅力を発信し、関係人口の創出を行う。	委託料	3,800,000	3,470,000	2 「訪れてよし」	ii 地方への人の流れ	企画部	地域政策推進室
2	E-BIKEを活用した観光誘客事業	E-BIKE(高性能電動アシスト付自転車)を活用した実証実験を行い、新たな観光客の誘客及び回遊を創出する	委託料	9,952,000	9,951,040	2 「訪れてよし」	ii 地方への人の流れ	産業振興部	観光課
3	農村コミュニティ支援事業	「ふじのくに品格のある邑」に登録されている団体が行う、農村地域の豊かな地域資源を活かした誘客事業等のイベントに対し、上限30万円の補助を行う。	補助金	1,800,000	174,826	2 「訪れてよし」	ii 地方への人の流れ	産業振興部	農業政策課
4	食(フードバレー)の情報発信事業	スマートフォンサイト向け情報発信及びフードバレーサミットへ参加する。	委託料	3,580,000	3,216,328	2 「訪れてよし」	ii 地方への人の流れ	産業振興部	食のまち推進室
5	仕事の魅力発信事業	地域の元気な産業に触れる契機として「高校生のための企業紹介がイブック」を作成し、地域に根ざした人材育成と地域活力の強化を図る。	委託料	2,000,000	1,925,000	4 「働いてよし」	i しごと創生	産業振興部	商工振興課
6	移住者受入体制強化事業	移住定住推進委員会及び地域と移住者の交流会を開催する。また、移住希望者の受け皿づくり(訪問による交流、空き家の開拓など)を行う。	補助金	400,000	188,965	1 「住んでよし」	iv まちづくり	企画部	地域政策推進室
合計額					18,926,159				
交付確定額(合計額×1/2)					9,463,079				

有識者会議における評価

A

【有識者会議における評価】□

A: 総合戦略の推進に有効だった

B: 総合戦略の推進に有効とは言えない

令和4年度 地方創生関係交付金実施事業 一覧表

◆地方創生推進交付金 令和4年度事業:補助率1/2

交付確定額:【単独】地域産業活性化 10,674,768円

【単独】

しごと創生(富士山のふもとからつながる地域産業活性化事業 R3~R5):伴走型の総合支援やSDGsの視点を通して、より稼げる地域産業を増やすことで新たな雇用創出につなげる。

(単位:円)

資料番号	事業	事業内容	費目	予算額	決算額	市の総合戦略 基本目標	国の基本目標	部	課
1	中小企業総合支援事業	市・富士宮商工会議所・芝川商工会・富士宮信用金庫の4者それぞれに、起業・創業・事業者相談窓口「ビジネスコネクつじのみやを設置し、中小企業事業者が抱える課題に対する解決策の提案及び創業相談に関する支援を行う。また、中小企業支援に関する専門的な知識を持つコーディネーターを設置し、広く相談できる体制を整える。	報償費	280,000	132,000	4 「働いてよし」	i しごと創生	産業振興部	商工振興課
			報償費	6,600,000	6,338,220				
			委託料	1,870,000	1,860,100				
			委託料	800,000	785,100				
			委託料	380,000	380,000				
2	SDGs実践事業者見える化事業	富士山SDGs推進パートナーを募集し、異業種間のマッチングを進めるとともに、市内でSDGsに向けた先進的な取組をする事業者に関き取り調査を行い、市内の取組を紹介する「富士山SDGsガイドブック」に掲載する。	印刷製本費	500,000	399,300	1 「住んでよし」	iv まちづくり	企画部	企画戦略課
			消耗品費	10,000	2,816				
3	中小企業振興事業	中小企業振興基本条例に基づき、条例中の基本理念及び施策の基本方針等に沿った施策を総合的かつ計画的に実施することにより、地域産業を支える中小企業の振興を図る。	委託料	10,000,000	10,000,000	1 「住んでよし」	iv まちづくり	産業振興部	商工振興課
4	LINEを活用した情報発信事業	LINE公式アカウントを使って市の情報を市内外の利用者がわかりやすく手軽に取得できるようにし、速やかな情報発信につなげる。	使用料及び賃借料	1,452,000	1,452,000	1 「住んでよし」	iv まちづくり	企画部	広報課
合計額					21,349,536				
交付確定額(合計額×1/2)					10,674,768				
基金繰入金[R2企業版ふるさと納税(信金中央金庫)]					3,648,905				

有識者会議における評価

A

【有識者会議における評価】□

A: 総合戦略の推進に有効だった

B: 総合戦略の推進に有効とは言えない

令和4年度 地方創生関係交付金実施事業 一覧表

◆デジタル田園都市国家構想交付金(テレワークタイプ) 令和4年度事業:補助率1/2 交付確定額:【単独】テレワークタイプ 15,348,000円

【単独】

テレワークなどの働き方の支援と、「人」と「人」を繋いで新しい取組や仕事を生み出すことを目的としたコワーキングスペースを整備する。

(単位:円)

資料番号	事業	事業内容	費目	予算額	決算額	市の総合戦略 基本目標	国の基本目標	部	課
1	富士山がファシリテーターになって魅力的な人と出会えるコワーキングスペース整備事業	単なる働き場所に困窮するテレワーカーの需要を取り込むだけでなく、「人」と「人」が自然に繋がる仕組みを取り入れ、地域資源としての「人」を独自の付加価値として加えることにより、従来の貸しコワーキングスペースでは得ることのできない価値やサービスを提供し、本事業に関わる全ての企業、利用者が相乗効果を産み出しやすい場を創造する。	補助金	36,000,000	30,696,000	2「訪れてよし」 4「働いてよし」	ii 地方への人の流れ i しごと創生	企画部	地域政策推進室
合計額					30,696,000				
交付確定額(合計額×1/2)					15,348,000				

有識者会議における評価

A

【有識者会議における評価】
 A:総合戦略の推進に有効だった
 B:総合戦略の推進に有効とは言えない

令和4年度 地方創生関係交付金実施事業 一覧表

◆デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ タイプ I) 令和4年度事業:補助率1/2

交付確定額:【単独】デジタル実装タイプ タイプ I 191,000円

【単独】

マイナンバーカードを図書館利用カードとして活用し、資料の貸出ができるようにし、市民の利便性を向上する。

(単位:円)

資料番号	事業	事業内容	費目	予算額	決算額	市の総合戦略 基本目標	国の基本目標	部	課
1	マイナンバーカードを活用した図書館利用カード推進事業	利用者がマイキープラットフォームにマイキーIDを登録し、富士宮市立図書館で図書館利用カード番号等の紐づけを行うことで、マイナンバーを図書館利用カードとしても使用することが可能となる。	委託料	382,000	382,000	1 「住んでよし」	iv まちづくり	教育部	中央図書館
合計額					382,000				
交付確定額(合計額×1/2)					191,000				

有識者会議における評価

A

【有識者会議における評価】□

A: 総合戦略の推進に有効だった

B: 総合戦略の推進に有効とは言えない